

令和7年度使用中学校教科書 採択理由

国語 東京書籍株式会社

全学年の「日本語探検」でストーリー仕立ての文章、「文法の窓」ではゲーム仕立ての内容の後に、詳しい説明を入れることで、当事者意識を持ちながら知識・技能を習得できるよう工夫されている。

また、デジタルコンテンツも充実しており、知識、技能の習得に工夫がみられる。

読書経験を培う多様な教材があり、教科書全体で多数の図書を紹介したり、著名人による図書紹介コラムを設けたりすることで、興味をもって読書に取り組むことができるよう工夫されている。

書写 光村図書出版株式会社

全教材に「学びのカギ」を設けて、学習のポイントを示すとともに、硬筆を練習するための別冊「書写ブック」を活用することで、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう工夫されている。

また、毛筆教材は4ページで構成され、前半2ページに学習の流れ、後半2ページに半紙原寸大の毛筆教材文字を配置することで、見通しをもって学習することができるよう配慮されている。

社会(地理的分野) 教育出版株式会社

「学習のまとめと表現」のページでは、「学習したことを活用してまとめよう」を設け、自ら考えを整理する活動を促すことで、主体的に学びに向かうことができるよう工夫されている。

「地図を活用しよう」では、佐世保の九十九島や、長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産、島原半島のジオパーク、「自然災害に向き合う」学習では、雲仙岳の噴火について紹介されていて、郷土への理解を深める配慮がされている。

伝統産業や伝統文化の継承に携わる人々の写真を豊富に掲載することで、我が国の国土に対する愛情や伝統文化を尊重しようとする態度を養うことができるよう工夫されている。

社会(歴史的分野) 教育出版株式会社

「歴史にアプローチ」で、小学校からの接続を踏まえて見方・考え方を示すことで、各章の学習で、見方・考え方を働かせながら学習を深めることができるよう工夫されている。また、「歴史の技」や「Q」、各時間の最後に設けた「表現」、各章末の「学習のまとめと表現」の中で問いを設けることで、歴史的な見方・考え方を働かせることができるよう

工夫されている。

「歴史を探ろう」では、我が国の偉人が国内外で大きな功績を残したことを紹介することで、我が国の歴史に対する愛情を育むことができるよう工夫されている。

社会(公民的分野) 教育出版株式会社

「持続可能な社会に向けて」では、地域社会がもつ課題を設定し、資料の読み取りや話し合い活動などに取り組むことで、主体的に社会参画する意欲を高めることができるよう配慮されている。

導入資料「LOOK」や、「公民の窓」で着目する視点を変えたり、異なる視野を示したりすることで、主体的に学習できるよう工夫されていて、「ウォーミングアップ! 公民」では、学習する内容に関連した問いを示し、既習事項を基に自分の考えをまとめたり、話し合ったりする活動をさせることで、学びを深めることができるよう工夫されている。

地図 株式会社帝国書院

巻頭に地図帳の基本的な見方や使い方に加え、地図を読み解くポイントが分かりやすく解説されており、地図を読み取る知識・技能を習得しやすいように工夫されている。

鳥瞰図や絵図などを掲載することで、学習への興味・関心が高まるよう工夫されている。また、資料ページには、問いを示すことで、主体的に課題を追究することができるよう工夫されている。

統計資料では、上位5・下位5の国や都道府県の数値が色や太さを変えて明確に示されることで、課題を追究する上で読み取りやすい表現方法となっている。

数学 東京書籍株式会社

「数学×仕事」では、仕事で数学を活用している人を紹介することで、知識や教養を身に付けるとともに、職業観、有用性が培われるよう配慮されている。

「深い学び」のページで、問題発見・解決の過程を示し、問題解決の進め方を意識しながら取り組ませることで、数学的な思考力、判断力、表現力等を育成することができるよう工夫されている。

側注に「ちょっと確認」を設けることで、既習事項において、つまずきの多い内容の確認ができるよう工夫されている。また、各ページのQRコードを読み取ることで個に応じて復習ができるよう配慮がある。

理科 大日本図書株式会社

単元末に、「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」と分けて整理されており、壱岐市の中学生の課題である読解力問題の設定が特徴的である。

単元の始めに「これまでに学習したこと」「これから学習すること」が提示されており、学習に見通しがたち、主体的に学習に取り組めるよう工夫がされている。また、単元末には「探究活動」の項目が設定されており、自由研究等への活用も考えられる。

単元ごとに、章名や背景の色を統一するとともに、学習活動ごとに共通のアイコンを示すことで、学習の流れがわかりやすくなるよう配慮されている。

音楽一般 株式会社教育芸術社

巻頭に、有名な音楽家や著名人の音楽との関わりに関するメッセージを掲載することで、音楽の学びと自らの生活とをつなぐことができるよう配慮されている。

歌唱共通教材では、縦書きの歌詞を別記し、難しい語句には注釈を加えて標記することで、歌詞の内容を味わいながら歌唱表現できるよう配慮されている。鑑賞教材では、あらすじや鑑賞のポイントを簡潔な文章で分かりやすく示すことで、ねらいに即した鑑賞活動が進められるよう配慮されている。

音楽器楽・合奏 株式会社教育芸術社

巻頭には、有名な音楽家による、自身と音楽との関わり方に関するメッセージを掲載することで、楽器による音楽と人との豊かな関わり方について理解し、音楽の学びと自らの生活とをつなぐことができるよう配慮されている。

リコーダーや箏の「聴いてみよう」では、関連する鑑賞曲を示すことで、楽器の特徴や奏法について楽曲の中で気付くことができるよう工夫されている。

鑑賞領域で学習する内容に関連した楽曲を多く掲載することで、表現領域と鑑賞領域の関連を図ることができるよう配慮されている。

美術 日本文教出版株式会社

各ページが一番下に、道徳科との関連や SDG s の目標との関連をひとことで簡潔に示しており、美術科の学びと他の教科等のつながりを感じながら、より豊かな心情を持つことができるよう工夫されている。

各題材の冒頭で「鑑賞の入り口」と題して、中心的な問いを明記し課題をもって制作活動にのぞむことができる。「造形的な視点」ではその問いについてどこに着目して考察し、創造するとよいかポイントをおさえており興味・関心を高め、主体的な学びのきっかけとなるよう工夫されている。

技術 開隆堂出版株式会社

各編を「基礎・基本」「問題解決の流れ」「技術と私たちの未来」という構成で共通化されている。また「問題解決の流れ」を、「問題の発見と課題の設定」「設計・計画」「製作・制作・育成」「評価・改善」でさらに共通化させているだけでなく、各編に「問題解決の流れ」を配置し、問題の発見から解決までの流れを見開きで示すことで、生活や社会の問題を見出し、課題を設定することができるよう工夫されている。

各編の最初に学習の目標を達成するための効果的な問いを示す「学習課題」や「やってみよう」があり、主体的に学習に取り組む態度を身に付けることができるよう工夫されている。また、各編の最後に掲載されている「中学生のみなさんへ」は、技術科の学習に興味を持つだけでなく、将来の自分像につながる内容である。

家庭 教育図書株式会社

生活の中の課題を解決する実習題材や問題解決的な学習の例を提示し、「つながり」をキーワードにして家庭分野の目標が達成されるよう配慮されている。また、学習内容が3編に分類されており、小学校からの学びが円滑に接続できる。

調理の基礎として、切り方の種類と名前の由来が記載されており、興味関心を高める工夫がなされていて、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けられるよう配慮されている。

「魚の調理」では、魚に含まれる栄養素や旬の特徴を詳しくまとめてあるとさらによい。

男性保育士などのインタビューを取り上げ、家庭分野にかかわる身近な職業について知ったり、未来の生活を想像したりできるよう工夫されている。

保健体育 株式会社大修堂書店

全般的に学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図るための構成になっている。

特に各巻頭に「課題をつかむ」「きょうの学習」「キーワード」が設定されているため、壱岐市で取り組む問題解決的な学習過程に沿った授業を実践する際にも、課題設定しやすく、見通しも持ちやすい。

「心身の発達と心の健康」の分野では「特集資料」として、学習した内容に関連した様々な情報がまとめられており、興味や関心がより高まる内容となっている。また、それぞれの課題の対処の方法についても具体的に示されているため、日常生活でも学習したことを生かせるよう工夫されている。

英語 光村図書出版株式会社

3年間ひと続きのストーリーになっており、登場人物とともに人間的な成長を願って、展開が組まれている。

5領域のバランスや活動の一貫性が考慮されており、「基本文」や「Active Grammar」で文構造や文法などの知識を丁寧に整理することで、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得することができるよう工夫されている。

多様な文化や社会的な話題を通して、幅広いものの見方や考え方はぐくむことができる。

各単元の扉の挿絵や写真により、学ぶ内容の動機付けや学習の見通しができ、また、目に優しい色合いの大判挿絵や鮮明な写真を用いることで、インパクトのある紙面構成となるよう配慮されている。

道徳 日本文教出版株式会社

教育の目標の達成に資する内容構成という点で見たとき、全学年において、「いじめと向き合う」「よりよい社会を考える」という教材とコラムを組み合わせたユニットを年間に複数配置することで、現代の重要課題について、バランスよくかつ多面的・多角的に考えることができるようになっている。

道徳性を養う上での特長としては、「学びを深めるためのヒント」と題して、様々な思考ツールの例を示しており、生徒が個人または協働して、考えを深められるよう工夫されている。

別冊の道徳ノートは、生徒が自分の考えを書き込んだり、自分の現状を見える化する際に役立つツールであり、「問題解決的な授業」を通して、「考えて、議論する道徳」を実現する上でも、生徒や授業者にとって大きなプラスになることが考えられる。